2019年度再生医療実現拠点ネットワークプログラム（幹細胞・再生医学イノベーション創出プログラム）公募

応募要件チェックリスト

応募する前に、研究開発提案書の内容が要件を満たしているか、必ずご確認ください。

本チェックリストはご提出ください。

＜共通＞

　企業への研究経費の配分がない。

　研究開発段階は、基礎研究から応用研究である。新しい治療法に関する研究開発の場合、非臨床試験のPOC（Proof of Concept）以降は含まれていない。

＜①－１一般＞

　研究経費は1年あたり15,000～25,000千円程度（間接経費を含まない）である。

＜①－２一般（国際的若手研究者育成促進）＞

　研究経費は1年あたり15,000～25,000千円程度（間接経費を含まない）である。

　海外派遣する研究開発分担者の年齢は、2019年4月1日時点において、男性は40歳未満、女性は43歳未満である。

※産休・育休を取得された方、博士号取得後8年未満の方は、証明できる書類を提出ください。

　海外派遣先が研究開発提案書の体制図において、研究開発協力機関として記載されている。

以下の書類が全て揃っている。

　（Form-E）Proposal of R & D

　（様式２）研究開発提案書

　（様式３）若手研究者育成計画書

　（様式４）輸出規制対象物品の有無について

②若手

　研究経費は1年あたり8,000～15,000千円程度（間接経費を含まない）である。

　研究開発代表者及び研究開発分担者の年齢は、2019年4月1日時点において、男性は40歳未満、女性は43歳未満である。

※産休・育休を取得された方、博士号取得後8年未満の方は、証明できる書類を提出ください。